






Eクール（水冷熱交換器）オプション ボールバルブセット（PHEW-BV）取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください)

安全のための注意事項


施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区別してあります。

 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合
 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■使用上のご注意

 危険	
・製品の故障が原因で人命及び社会的に重大な影響を与える恐れがある場所には使用しないでください。	

 注意	
<ul style="list-style-type: none"> ・保守、点検は専門知識を有する人が定期的に行ってください。 ・製品に衝撃、応力を加えないでください。 ・清掃やメンテナンスの時には必ず通水を止めてから作業を行ってください。 ・配管接続及びメンテナンス部品のねじ込みを行う際は確実に締め付けてください。 ・長期間の使用で接続部などが傷んでいないか、定期的に点検してください。 ・次のような場所では使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・高温となる場所・高湿となる場所・オイルミストの多い場所・腐食性ガスのある場所・可燃性ガスのある場所・可燃性ガスが漏れる恐れのある場所・振動、衝撃がある場所・導電性塵埃（カーボン繊維・金属粉など）のある場所・塩分を多く含んだ場所・ノイズ（電界、磁界）の強い場所・冷却水が凍結する恐れがある場所 ・通水する冷却水は、日本冷凍空調工業会が規定する水質（規格番号：JRA-GL02）を遵守してください。 	

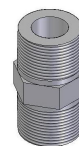
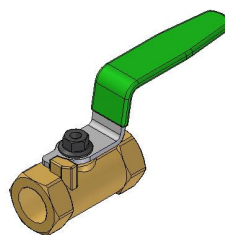
■適用機種

- ・Eクール(水冷熱交換器) 側面取付型 PHEW(スタンダードタイプ)、PHEW-K(高機能タイプ) 全機種
- ・Eクール(水冷熱交換器) 天井取付型 PHEW-T(スタンダードタイプ)、PHEW-TK(高機能タイプ) 全機種

■構成仕様

	部品名	数量
1	ボールバルブ（R c 3/8 ねじ）	1 個
2	六角ニップル（R 3/8 ねじ）	1 個
3	取扱説明書	1 部

■外観



ボールバルブ

六角ニップル

■用途

- ・水冷熱交換器本体に冷却水を通水する際、流量調整を行いたい場合や通水の開閉を行いたい場合に本製品を取付けてご使用ください。また、必要に応じ六角ニップルをご利用ください。
- 別売オプション品（ストレーナセット、流量計セット、ホース継手セット）と併用されることを推奨いたします。

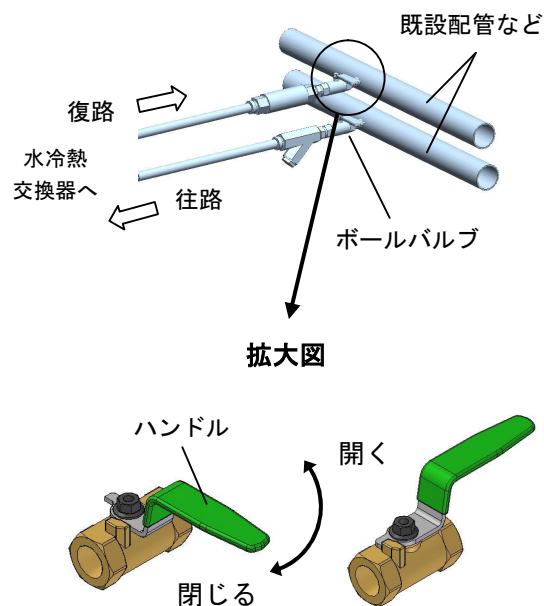
■取付

- ・ボールバルブのハンドル開閉作業が容易に行える位置に取付及び設置してください。
- ・ボールバルブの設置を行う際は配管元の弁などを閉じ、水の流入を止めてから行ってください。
- ・ねじ込みの締め付けがゆるいと水漏れの原因になりますのでご注意ください。
- ・付属の六角ニップルにはシーロック加工がしてありますのでシールテープの必要はありません。但し、一度使用した後、取外したものについてはシール効果がなくなりますのでシールテープにて漏水防止処理を行ってください。
- ・本製品の配管ねじ径は3/8を使用していますので、ねじ径が異なる場合は市販の異径ニップル等を使用してください。（ねじ部にはシールテープにて漏水防止処理を行ってください）
- ・本製品は既設配管側に設置することを推奨いたします。
- ・配管継手の推奨締め付けトルクは22～24 N・mです。

●取付方法

- ・既設配管などに設置する場合

1. 既設配管などの分岐から水冷熱交換器への通水用配管を行う場合、通水開閉が行えるようボールバルブを取付（ねじ込み）してください。
2. 取付完了後、ボールバルブのハンドルが問題なく開閉できるか確認してください。また水冷熱交換器への配管設置完了までボールバルブは閉じておいてください。
3. 配管設置完了後、ボールバルブのハンドルを開き流量調整を行ってください。（別売オプションの流量計セットと併用することで流量確認が行えます）



■保守点検

- ・本製品を設置完了後、ハンドル開閉作業により通水の開閉ができていないか確認してください。
- 3～6ヶ月ごとに定期的にハンドルの開閉に問題がないか点検を行ってください。
- 水冷熱交換器への水量を本製品で行う場合は、ハンドルによる流量設定完了後、人や物が触れるなどしてハンドル位置が変化しないようご注意ください。

施工業者名

TEL

施工年月日

年

月

日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社技術相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2008年5月現在のものです。